

企業に倫理を 職場に心を 家庭に愛を 日本創生10万社 目指せ拡充 やりぬこう
福島県会津若松市倫理法人会 会報 平成28年度 第2号



愛和新聞

毎週木曜日 午前6時～7時にモーニングセミナー開催中

◆事務局・
モーニングセミナー会場

シゲキ会津インタービル3F
〒965-0052 会津若松市町北町
大字始宮前125
TEL 0242-23-9315
FAX 0242-23-9316
E-mail
rinri-wakamatsu@smile.email.ne.jp

会長あいさつ



会長
星野 綱男

薫風の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。会員の皆様におかれましては日頃より、倫理法人会活動にご理解ご協力賜り心より感謝御礼申し上げます。

さて、二十八年度もはや八か月が経過しようとしております。倫理法人会活動としましては、三月三十日に行いました、人と経営研究所所長大久保寛司氏を講師に迎えての特別イベントセミナー、翌日のモーニングセミナーでは、NHKプロフェッショナル仕事の流儀に御出演された、鎌倉投信取締役資産運用部長新井和宏氏のご講話で、好評を博し参加された方々より「大変良かった」と、お喜びの声を多数頂戴しました。また、四月二十日には、毎年恒例の倫理経営講演会を開催し、倫理研究所特別顧問・仙台銘菓「萩の月」で有名な東匠三全代表取締役社長田中裕人氏、栃木県倫理法人会会長・ワタレイ(株)代表取締役渡邊嘉一氏のお二人に岐路に立たされた時の経営者の心の在り方、そ

の時の行いなどについてご講話いただきました。

また、会長として、これまでに学び感じたことは「役を知り、役に徹し、役を超えない」ということ。この言葉は他の役員さんばかりでなく、私にも当てはまる事で、専任幹事の経験もあり、何かと自分で事を済ませてしまったりとか、はつきりとした指示・連絡をせずに進めてしまった事などがあります。やはり、組織のトップとして、まず、自分の意思を明確に伝え、後は任せ切るというのも大事な事ではないか。その中で、指導なり助言なりしていく事で、もう一つ言われている「役が人を育てる」事になっていくのではないかと思います。

私達の学んでいる純粹倫理は、普段の生活や仕事のなかで、これは良い事だと感じた時に(気づき)そのことを行動(実践)していく事によって自己成長を計り、家庭・会社・地域が朗らかに明るい社会になっていく事を目的とし、毎週木曜日のモーニングセミナーや、各セミナーを企画、執行り行っております。モーニングセミナーに参加しにくいという方は、是非、仕事終わりの夕刻に行う経営者の集いや、特別セミナーなどに御参加頂

ければと思います。きっと、皆様に役立つヒントが得られるはずです。

平成二十八年上半期を振り返って



研修副委員長
五十嵐浩幸

平成二十八年度も早いもので半分が経過しました。モーニングセミナーや経営者の集いなどで素晴らしい講話がたくさんありました。その中でも特に印象に残っている言葉をご紹介します。

若葉に風香る昨今、皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。

まず一つは「倫理は経営者の心の質を高める学びである」という言葉です。これは、中小零細企業を取り巻く経営環境は厳しいけれども、元気な企業はたくさんある。ではその共通点は何か？ それは倫理法人会の会員企業ということ。そしてその理由は、倫理は経営者の「心の質」を高める学びであるから、そんなお話を話した。もう一つは、「何を話すかではなく、誰が話すか」が大事である。その「誰か」の部分で認められる人になるために倫理を学ぶのですよ」というお話でした。皆さんも経験がおありだと思います。例えば同じ内容の話

でも、Aさんの話は何となく受け入れ難いけれど、Bさんが話す其自然に受け入れられる。この違いはやはりその人の持つ『特性』にあるのだと思います。その『特性』を磨き高める学びというのがまさに倫理なのでしょう。今お話ししました経営者の『心の質』も『特性』も同じような意味だと思いますが、まずこれらを経営者が高めることで、社風が変わり、そしてそこで働く社員の人間の成長が生まれ、結果として会社の経営が良くなる、こういう順番なのではないでしょうか。私が勤務する会社にも人間的成長を目指す若い職員がたくさんいます。その人たちに伝えるためにも、これから私たちの学びを深めていきたいと思っています。

最後に普段モーニングセミナーに参加されていない会員企業の皆様で、真剣に会社を変えたいと思う方は一度、元気が出るモーニングセミナーに足を運ばれることをぜひお勧めします。

浦安市倫理法人会 ベンチマーキング研修に参加して



MS委員長
松澤 典之

十二月六日～七日福島県倫理法人会モーニングセミナー委員会主催で浦安市倫理法人会を訪問してきました。

毎月出席社、者数、常に全上位（はつきり言ってほとんど一位）に名を連ねる単会です。

会津若松は現在モーニングセミナー出席社数四十社を目標としておりますが、浦安市は常に百社超え！福島県倫理法人会のメンバー二十六名とともにその秘密を探りに行ってきました。

MS前日の懇親会から感じたことは、役員達の一体感とやらされ感のなさ。

シラけている人などいるはずもなく、皆さんが積極的にどうすれば良くなるのか考えながら動いている姿が印象的でした。そして、とにかく明るい！

わたしたちを喜ばせるためのおもてなしの気持ちに満ちあふれ、懇親会場を後にする私たちを全員外に出て見送っ

てくださいました。感動！

いよいよMS当日、会場である浦安のデイズニリーゾートオフィシャルホテルであるシェラトングランデ東京ベイへ到着するとゴージャス感に圧倒されます。

実際のMSを行う会場は驚くほど広いわけではありませんが、窓から隣のデイズニリーの火山などが一望できる素晴らしい環境、五時ちょっと過ぎからもうかなりの人が集まって来ていました。

役員朝礼の仕上がりは正直会津若松市倫理法人会は負けてません、ただし、楽しさや明るさは人の数に比例して増幅伝播してゆくといいことは厳然たる事実だと思えます、そういう意味で数の力による差は痛切に感じました。

モーニングセミナーのリハサルも一通り真剣に行い、参議院議員の山谷えり子氏の講話とスムーズに流れました。終盤にさしかかり、連絡事項ではお誕生日の会員さんへプレゼントを渡してお祝いするコーナーがあります、翌週のお誕生日の会員さんをあらかじめ発表し、次週の出席を

促すなど抜かりはありません。

MSが無事終了しましたが、実は本番はここからで、朝食会には出席社百四十名のうち約半分が残ります。朝食はパン二個とコーヒーだけ……：朝食会とは言うけど実際は朝食がメインではありません。

入会予定者、その紹介者。初めて参加した方（我々も）、遠方より参加された方、久しぶりに参加された近隣の単会の会員さん等話しをしたい人へとマイクの前へ。

この日何度めの参加なのか不明ですが、「今日入会します」という若い弁護士さんがいらっしやいました。確かにこのMSへ参加したら、入会したくなる、また来たくなくなる、空気に満ちあふれています。役員、会員が何をすべきかを理解し、その目標に向かって全員が機能的に一体となつて動いている印象です。単会やみなさんの会社を発展に導くためにそこで働く人たちが心を一つにする実践がいかに大切で効果的なのか？目の前で見せて頂きました。最後にこの会のムードメーカーであり、かじ取り役である山内地区長さんが会場のみなさんと両手Vサインで「ついてる！、ついてる！」と、「大

丈夫運動」を大合唱し八時半過ぎくらいに朝食会が幕を閉じました。そして会場を後にする会員さんやゲストのみなさんのお見送りもしっかり！さわやかな気持ちで帰路に着きました。

富士研セミナーに参加して



川野辺弘子

初めて富士教育センターの経営者倫理セミナーに参加させて頂きました。一月十五日、とても良い天気で、須賀川から大型バスに乗り出発。会津若松からは四名、福島県としては十五名の参加でした。

日程は十六～十八日の二泊三日でしたが、前泊し、当日余裕をもってセミナー会場へ向いました。

第一日は透けるような青空で、目の前にどんとそびえる富士山に圧倒されました。一月なのに三月下旬の陽気です。雪もなくおだやかで、今回の参加者の日頃の行ないが良かった!?と富士研の先生がおっしゃっていました。オリエンテーションで、セミナーでの学びや挨拶・返事の実践と始

まり、今回は女性の参加者が少なく、十名で一班の構成でした。他の班にくらべ一番人数の多い女性チームは、心を合わせ元気な声で明るく笑顔で、ぴたりと合った挨拶テストに合格するのはなかなか難しく、時間内では合格できませんでした。「もうこの後はテストはしない。」と、先生から言われたのですが、女性チームはこのまま引きさがる、もう一度チャンスをもらいにかけ合い、次の日にチャンスを取れる事になりました。そして、ようやく「合格!!」と言われた時は、みんな跳び上がり涙を流し抱き合つて喜びました。初対面の受講生が班で行動する中で、互いに実践力を磨き合う喜びと、チームワークの達成感を味わう事ができました。

セミナーの内容は、他ではなかなか体験できない事が多くありました。このセミナーに参加し、心に残ったのは、富士研の先生方の厳しさ、とつても大きなやさしさを感じました。最終日は大雪になり、予定より早めに終えましたが、バスで十二時間の岐路となりました。

最後に、このセミナーに参加させて頂いた事に対し、家族、一緒に参加した方々、ま

た、会長、役員、会員の皆様に、そして富士研の先生方に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

倫理に出逢って



梶内 英一

「このままで充分」なんて思ったことはない。かといって、変わる。ことにも何か違和感がある。七十年近く生きていると、素直になれない。ことよりも新しいことへのチャレンジに抵抗がつきまとう。

己を変えることが人生の楽しみ？のような妻が倫理に入ってから、変わろうとしている姿を羨ましくも、頼もしくも思いながら、朝早く、時には夜遅くまで愚痴ひとつこぼすことなく、しかも、本来の仕事も手を抜くことなく、否、前以上に組み組んでいるその姿に何か助けになることは……と決心。運転、荷物運びを兼ねながら私も倫理に通わせて頂くようになりました。勿論、役員朝礼からです。違います！ 本当に、今時、こういった刺激を受けられる場があるとは……と、先ずビックリ。わかりました、妻が、同

じ出るなら早朝セミナーだけでなく、役員朝礼からと言った意味が。普段の生活ではすっかり忘れかけていたことが思い出され、今迄と違う自分を感じ、見つけ出せる、そんな場でした。

「変わる」とは、もつと元気に、そして心豊かに、何かワクワクしてくる、そんな感じ。若い皆さんが(元若い方も)それぞれのチャレンジを快く受けられ、それ迄と違った自分を表現されている。凄いいことです。素晴らしいことです。

新たな、明るく強い波動を感じられる場があることに感謝します。ありがとうございます。

倫理法人会に入会して



井島 慎一

平成十六年四月、「万人幸福の葉」を同級生のまっちゃん(松澤典之郎MS委員長)からいただいた。あれからもうすぐ十二年になる。これまでの人生で、自分個人としては、自ら立てた目標の幾つかは達成することができたもの

の、自身の「わがまま」放題の心持と振る舞いは、自分の肉体だけではなく、家族や職場に数々の大きな迷惑をかけた。

そんな時、平成二十五年四月に倫理法人会に入会。はや三年近くが経った。この間、イブニングセミナーなどの夜の部は殆ど出席できないものの、役員朝礼とモーニングセミナーにはなんとか出席しながら、「わがまま」と「短気」を治すべく、私なりに「明朗と愛和」に心がけ、ハイ(拝)の実践に努めてきたつもりだ。

因果関係はともかく、この間の変化(成果)の例を挙げれば：怒り・不満・心配の心が激減、虚血性心疾患の薬が終了、メタボの改善、長男の就職決定、長女の進学等々の成果があった。今後自分なりの実践を継続したい。

なお、今後の目標・展望について：私は学生時代に「時間(タテ)の流れ」と「空間(ヨコ)の広がり」の二つの軸による思考フレームを教えてもらい、社会人になってからも仕事上のさまざまな場面でこれを活用してきた。このタテとヨコの考え方は、「葉」や「実験倫理大系」、モーニングセミナーでの講話などでも数多く教示される。「経(タ

テ)営(ヨコ)」と「宇(ヨコ)宙(タテ)」はその代表例だが、特に、「宇宙」を「空間」としてイメージしていた私にとつて、「宙」に「時間的な広がり」の意味があることは驚きだった。このように奥深い「実験倫理」と社会科学との相互関係を自分なりに理解・研究し、かつ、実践しながら、社会に役立つ仕組みづくりにつなげていけないか。このことを平成二十八年の新年を迎え今年目標の一つに掲げたいと思う。

倫理法人会に入会して



大竹 友恵

会津若松市倫理法人会に入会して、一年が過ぎました。

他人に頼ってばかりで、自分で積極的に物事ができず、反面「ハイ」と素直に受け入れられる事もできない性格がとてもしやでした。今のままでは、会社も家庭も何も変わらず、前進して行かないと思いましたが、変えたいと思っていました。そんな時、入会のお誘いがあり、「今が自分を変えるチャンス」だと思いい入会しました。

異業種の方々のご講話や倫理法人会の皆様のアドバイスなど参考になる良い話がたくさん聞けてとても勉強になります。実践し続ける事がなかなかできないのですが、「ハイ」の実践は行っています。今まで社長(夫)に何か頼まれたり、注意されたりしても「ハイ」と返事をしたり、謝ったりする事ができませんでした。やる気もなく素直でもなかったです。「ハイ」の実践を行う様になり、明るく素直になれる様になってきたと思います。社長とケンカになる事もだいぶ減ってきました。これからも、倫理活動で多くの事を学び、実践できる様、自己の成長に努めて行きたいと思っています。

倫理法人会に入会して



小池 時江

梶内さんのお誘いで初めてモーニングセミナーに参加させて頂き、初めての時は不安だったり恐かったり声の大きさに私なんか驚いたり、ここは何だろうと思いい軍隊か宗教の集まりかと凄く緊張しまし

《お知らせ》

Facebookで会津若松市倫理法人会セミナー情報というグループを作りましたので、Facebookをご利用されている方は是非ご覧下さい。

た。何回か出席して岩下まり子さんのお話を聞いてとても感動し入会させて頂き早いもので三年になります。今では梶内さんにとっても感謝しております。
今私を感じているのは、初めて来た方にそして長い方々にも笑顔で、役員朝礼でもいつも笑顔と言われますけど、出迎えたり声掛けして頂いたりする時も笑顔で心が少し和みます。朝食会も凄く家庭的で暖かくてとても良い感じだと思えます。一人でも多くの方に参加して頂きたいですね。それから特に若い方々がみなさんとても立派で頼もしいです。成長できる場があって私も少し変わったかと思っております。先輩方のご指導の賜物ではないかと思っております。これからも盛々会津若松市倫理法人会がすばらしく発展してほしいです。

大成功のイブニングセミナー

3月30日、大久保寛司氏をお招きして特別イブニングセミナーが開催され、年度末にもかかわらず約230名の方々にご参加いただきました。初めての試みでしたが、大盛況のうちに終了しました。



倫理経営講演会

4月20日、ワシントンホテルにおいて倫理経営講演会が開催されました。「萩の月」で有名な菓匠三全の社長、田中裕人氏のお話は穏やかでありながらも経営者の気骨の感じられるものでした。

